

令和3年 安全功労者内閣総理大臣表彰について

(令和3年7月1日)

このたび、令和3年安全功労者内閣総理大臣表彰（消防関係）受賞者に熊本市防災協会会員事業所から1団体が選ばれましたので、次のとおりお知らせします。

安全功労者表彰受賞者	全 国	個人	3名、	団体	3団体
	熊本県			団体	1団体

安全功労者内閣総理大臣表彰は、毎年7月1日を「国民安全の日」とし、「国民の一人ひとりがその生活のあらゆる面において、施設や行動の安全について反省を加え、その安全確保に留意し、これを習慣化する気運を高め、産業災害、交通事故、火災等国民の日常生活の安全を脅かす災害の発生の防止を図る」という趣旨に基づき、行われているものです。

令和3年安全功労者内閣総理大臣表彰受賞者【団 体】

社会医療法人寿量会 熊本機能病院 理事長 米 満 弘 一 郎

(所在地 熊本県熊本市)

昭和56年の開設以来、地域医療への貢献に努めるとともに、地域住民と合同で防火訓練を実施し、地域事業所の見学も受け入れるなど、防火・防災活動の連携を図るほか、職員が一丸となり積極的に訓練を実施し、防火意識の高揚と共に地域一体の防災・防火協力体制の確立に貢献されている。また、熊本地震を踏まえた事業継続計画(B C P)を学会等で発表するなど、熊本市防災協会理事として地域事業所との連携強化を図るなど多岐に渡る活動を行っている。

令和3年度 安全功労者総務大臣表彰について

(令和3年7月27日)

このたび、令和3年度 安全功労者総務大臣表彰（消防関係）受賞者に熊本市防災協会会員事業所から4団体が選ばれましたので、次のとおりお知らせします。

安全功労者表彰受賞者 全 国 個人34名、団体10団体
熊本県 団体 4団体

安全功労者総務大臣表彰は、「安全思想の普及徹底又は安全水準の向上のため、各種安全運動、安全のための研究、もしくは教育又は災害の発生の防止もしくは被害軽減に尽力し、又は貢献した方々の士気高揚を図る」という目的で、消防職団員以外の個人・団体を受賞対象とし、行っているものです。

安全功労者総務大臣表彰受賞者【団 体】

○ 医療法人堀尾会 熊本託麻台リハビリテーション病院 理事長 平田 好文

(所在地 熊本県熊本市)

昭和52年3月の医療法人設立以来、24時間体制による安全対策の強化を図り、平成12年に優良防火管理者の熊本市長表彰、平成24年度に安全功労者の知事表彰を受賞。平成25に熊本託麻台病院から熊本託麻台リハビリテーション病院に名称変更。毎月18日を「防災の日」として、防災設備の自主点検並びに防災月間目標を定め、全職員が防災意識の高揚に取り組んでいる。

平成28年に発生した熊本地震の際には、近隣の老健施設の入居者の受け入れや、地域住民に避難場所の提供を実施。現在も地域の防災拠点として、地域との連携に努めている。

○ 国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院 院長 濱田 泰之

(所在地 熊本県熊本市)

当事業所は、消防用設備等の適切な維持管理に努めると共に、消防計画に基づく消防訓練を実施し、全職員で火災予防の推進と防火思想の普及徹底を図っており、平成16年9月からは、優良な防火対象物として「防火対象物点検の特例認定」を受けている。

また、防火・防災管理者を中心として、昼夜を想定とした防火訓練を実施するとともに、新規採用職員への講義や毎月、防火に関する勉強会を行う等、有事の際の活動方針の共有を図るとともに地域の防火・防災意識の向上に努めている。

○ 特定医療法人成仁会 くまもと成仁病院 理事長 上原 昌哉

(所在地 熊本県熊本市)

平成12年4月にくまもと成仁病院として開院後、平成26年熊本県知事より防火管理模範施設として表彰を受けた。平成28年4月に発生した熊本地震では、地域住民に対し避難場所を提供すると共に、トイレや毛布等の支援物資の提供も行った。その地域貢献度が評価され、翌年7月には熊本市防災協会長より優良防火管理事業所の表彰を受賞した。

その後も様々なケースを想定した自衛消防訓練を地域住民参加のもと定期的を実施し、住民との情報共有を行うなど、地域の防火・防災の意識向上にも積極的に貢献している。

○ 独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター 院長 高橋 毅

(所在地 熊本県熊本市)

当事業所は、新規採用職員に防火・防災に関する研修を実施し、職員に対する防火・防災教育の徹底を図ると共に、防火・防災訓練の積極的な実施により職員の災害時の行動力向上に努めている。

救急医療では、各消防機関と連携し、重症傷病者の救命を第一に救急医療を実践すると共に、救命救急センターでは多くの研修生を受け入れ、災害発生時における医療体制の確保についての知識の普及啓発活動を行っている。

さらに、令和2年7月豪雨の際には、早期に医師及び看護師を被災地へ派遣し、現場医療支援活動等にあたっている。